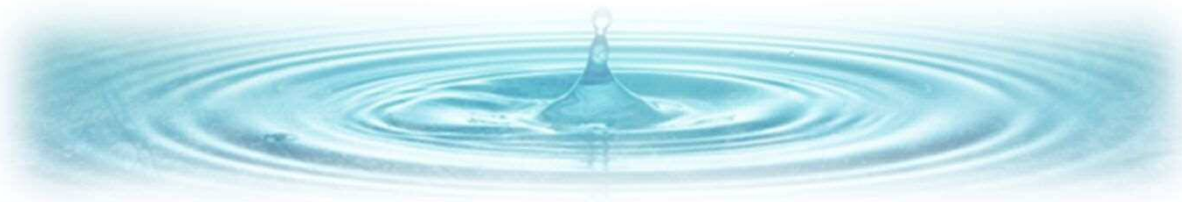
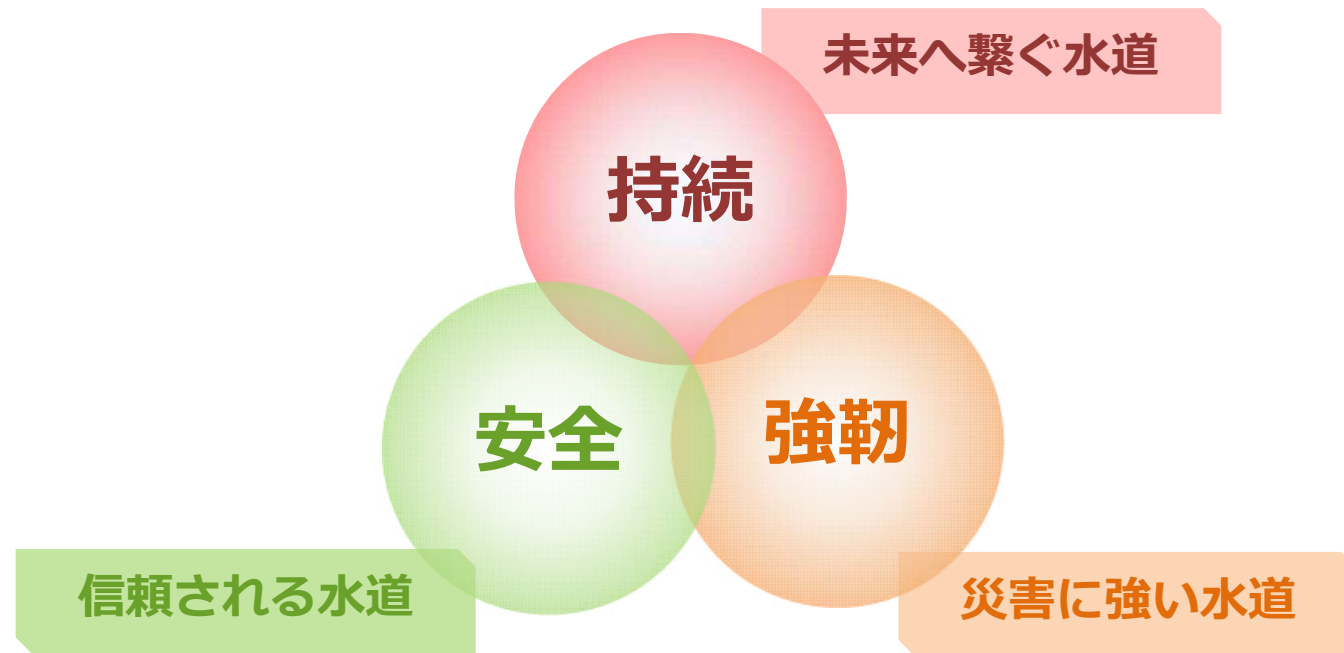




門真市水道事業ビジョンの
各施策に関する進捗状況について
[令和2年度末]



門真市水道事業ビジョン（平成29年3月策定）における理想像



以下、門真市水道事業ビジョンの中間見直しを行うにあたり、理想像の分野ごとに、進捗状況を振り返りました。

門真市水道事業ビジョン進捗状況

1

- 平成29年度から令和2年度までの主な実施内容について

2

- 平成29年度から令和2年度までの進捗状況について

3

- 進捗状況を踏まえた今後の取組方針について



1

平成29年度から令和2年度までの 主な実施内容について

① 持続（未来へ繋ぐ水道）

目標設定

具体的な実現方策

基本施策 1

事業運営体制の強化

- （事業1-1）人材育成施策の実施
- （事業1-2）近隣水道事業者との業務共同化の推進
- （事業1-3）効率的な民間活用

基本施策 2

事業運営に必要な財源確保

- （事業2-1）水道料金体系の最適化に関する検討
- （事業2-2）確実な水道料金の徴収

基本施策 3

水道サービスの充実化

- （事業3-1）お客さまニーズ把握施策の実施
- （事業3-2）情報提供の充実化
- （事業3-3）お客さまとの連携強化

持続

【令和2年度までの主な実施内容】

- 職員の資格取得促進制度の構築
- 水道事業の事務について、共通のフローで整理
- 近隣水道事業者との業務の共同実施（共同水質検査、共同研修）
- アセットマネジメントの更新（料金改定等を反映）
- 料金収納率の確保
- 指定給水装置工事事業者等を対象にしたアンケートの実施
- 自治会で実施する防災訓練の参加

② 安全（信頼される水道）

目標設定

具体的な実現方策

基本施策 4

安全な水の供給

（事業4-1）水安全計画の推進

（事業4-2）水質管理体制の適正化

（事業4-3）貯水槽水道に係る適正管理の指導

安全



【令和2年度までの主な実施内容】

- ・ 水安全計画の定期的な検証及び見直し
- ・ 給水モニターの管理並びに水質監視エリアに関する
検証及び見直し
- ・ 貯水槽水道の管理者への適正管理指導

③ 強靱（災害に強い水道）

目標設定

具体的な実現方策

基本施策 5

水道施設の耐震化の推進

- （事業5-1）最重要管路路線耐震化事業の実施
- （事業5-2）配水池耐震化事業の実施
- （事業5-3）浄水場*施設更新事業の実施

基本施策 6

危機管理体制の構築

- （事業6-1）危機管理対策マニュアルの見直し・拡充
- （事業6-2）応援協定の充実化
- （事業6-3）必要な資機材の確保

強靱

【令和2年度までの主な実施内容】

- 耐震化計画に基づく最重要管路路線の更新、耐震化事業の実施
- 配水池耐震化事業として上馬伏4号配水池築造工事の完成
- 泉町浄水場の更新に向けた詳細設計の実施及び年次計画の作成
- 水道事業に関する危機管理対策マニュアルの整備
- 災害想定訓練（災害時初動活動要領に基づく想定訓練）の実施

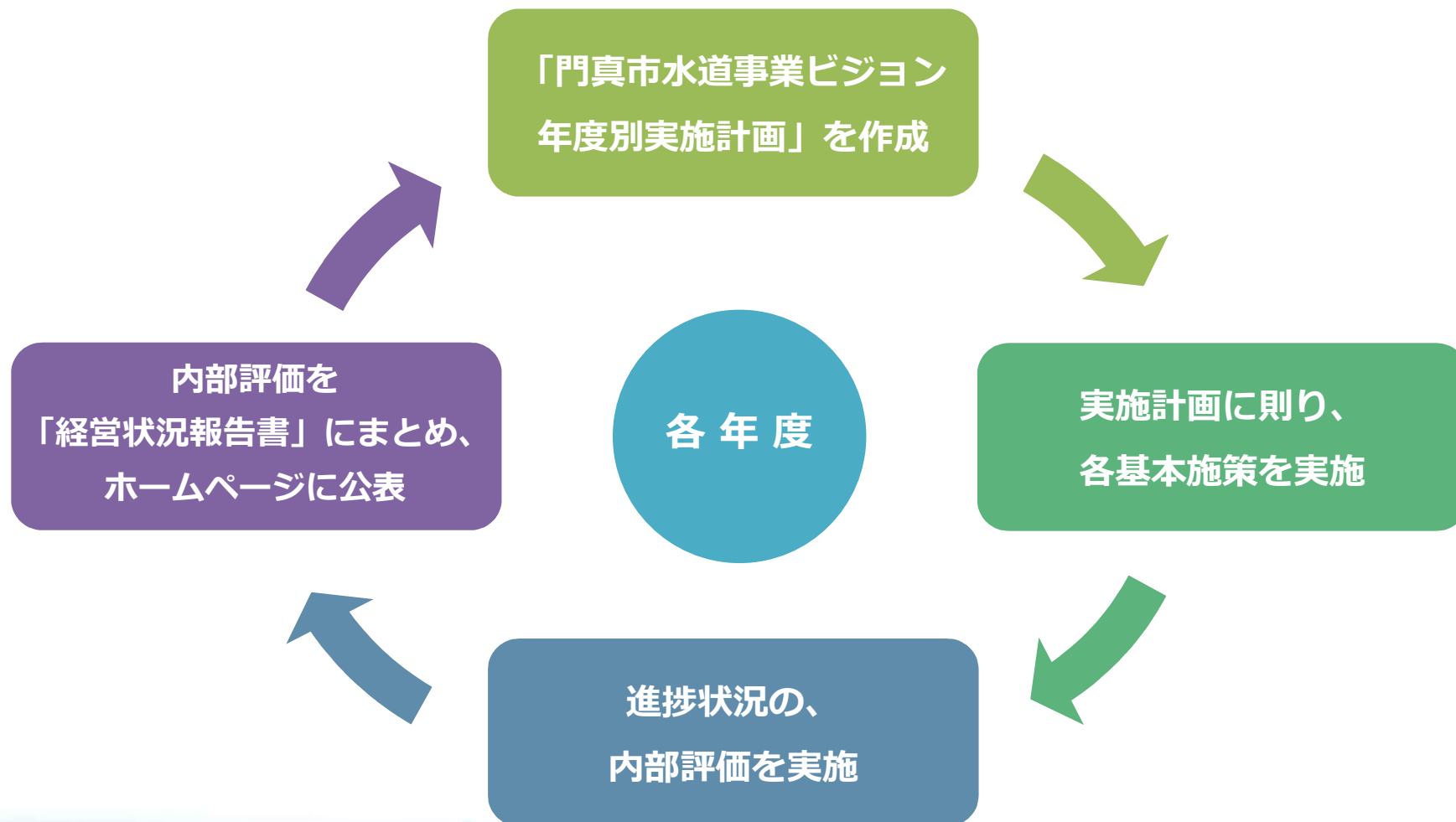


2

平成29年度から令和2年度までの 進捗状況について



門真市水道事業ビジョンの進捗管理について



〈表－1〉各基本施策の進捗状況（平成29年度から令和2年度）

分野名	施策数	A評価 ¹⁾	B評価 ¹⁾	C評価 ¹⁾
持 続 (未来へ繋ぐ水道)	8 施策	0 施策	6 施策	2 施策
安 全 (信頼される水道)	3 施策	0 施策	3 施策	0 施策
強 靱 (災害に強い水道)	6 施策	0 施策	4 施策	2 施策
合 計	17 施策	0 施策	13 施策	4 施策

注) 平成29年度から令和2年度までの期間における年度別実施計画の目標に対する評価

- A 計画よりも進捗している。
- B 概ね計画通りに進捗している。
- C 計画よりも遅れている。



〈表－2〉 各施策の進捗状況が遅れている要因や課題

施策名	遅れている要因、課題
近隣水道事業者との業務共同化の推進	広報共同業務の活動終了後の、共同化可能業務に関する近隣水道事業者との意向調整に時間を要しており、共同化可能業務の選別が未確定である。
効率的な民間活用	参考となる適切な事例に乏しく、事業評価手法等の検討に時間を要し、評価が未実施である。
応援協定の充実化	参考となる適切な事例に乏しく、応援締結基準の検討に時間を要し、協定内容が未確定である。また、今後、他の水道事業者、企業等との調整が必要となる。
必要な資機材の確保	資機材の種類が多く、資産管理の面も考慮すべきことから、必要な資機材の種類、数量の決定に時間を要している。また、今後、他の水道事業者との調整が必要となる。



3

進捗状況を踏まえた今後の 取組方針について



平成29年度から令和2年度までの進捗状況を踏まえた、令和8年度までの計画期間における具体的な実現方策及び目標設定については、資料4-2『門真市水道事業ビジョン』の各施策における進捗状況及び目標設定一覧のとおりです。

水道事業ビジョンの目標設定については、一部の施策を除き、中間見直しの段階では「概ね計画通りに進捗している」状況であるため、当初目標どおりとし、引き続き、施策を進めていきます。

一方、「計画よりも遅れている」施策については、事業実施に向けた調査、検討に時間がかかり、また、調整を要する項目があるため、業務手法や進捗管理体制等も十分に考慮した改善に努め、目標達成に向けた取り組みを進めていきます。

